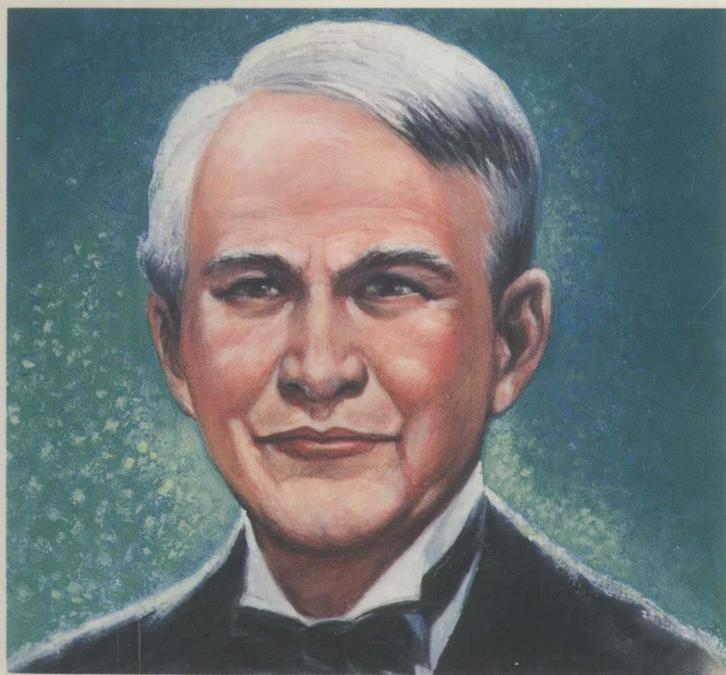


少年少女世界伝記全集

エジソン

鶴見 正夫



主婦の友社版

少年少女世界伝記全集 8

エジソン

	鶴見正夫
	エジソン 主婦の友社 昭和52年(1977)11A30B 166p 22cm 発行 〔分類〕909

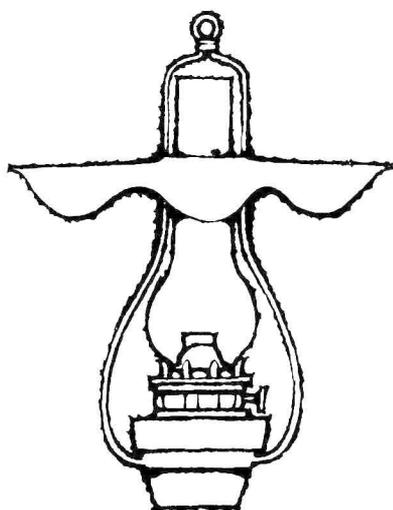
筆 者 鶴見正夫
発 行 者 石川晴彦
印刷・製本 凸版印刷株式会社
定 価 480円
発 行 所 株式会社 主婦の友社
東京都千代田区神田駿河台1-6
郵便番号 101 振替 東京2-180番
電話 東京(03)294-1111(大代表)

少年少女世界伝記全集

エジソン

文・鶴見正夫

絵・伊勢田邦貴



主婦の友社版

デザイン 駒宮録郎
装丁



「ふだんは、アルとよぶことにしよう。」おとうさんはうれしそうにいて、おかあさんとうなずきあいました。

此为试读, 需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com



ましそうなからだつきのおじさんや、^{しろ}白いひげのおじい
さんや、アルバよりすこし^{おお}大きい^こ子どももまじっていま
した。



カリフォルニアをめざして^{たび}旅^{つづ}を続けるほろ馬車隊^{ぼしやない}はミランの町^{まち}へもやってきました。アルバは、すぐほろ馬車^{ぼしや}のそばへ、とんでいきました。馬車^{ぼしや}からおりたのは、たく



もともとよく売れたアルバの新聞は、さらに、さきをあらそって買われるようになりました。



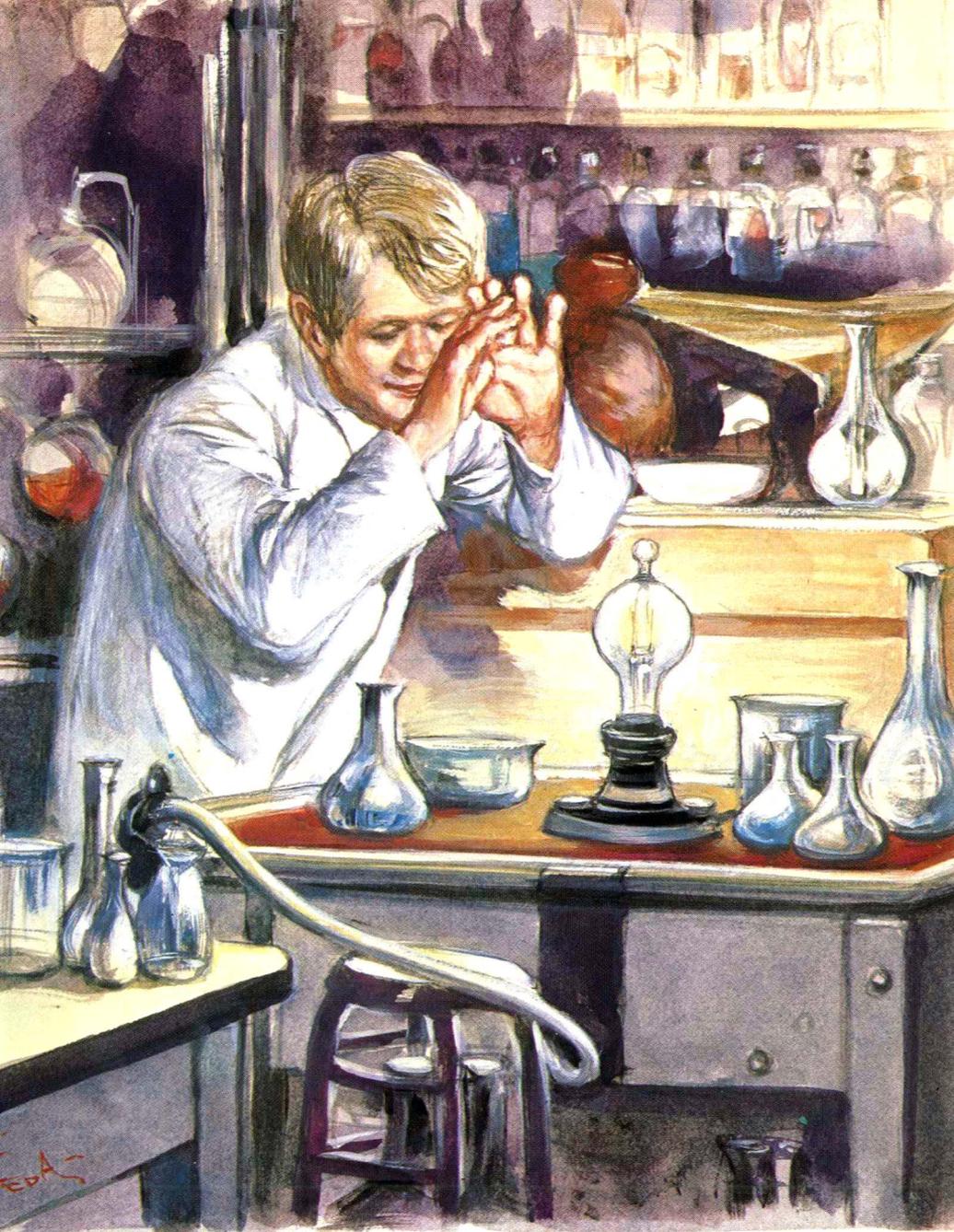
アルバが十四才さいのとき、アメリカでは、北きたと南みなみにわかれての戦争せんそうがはじまりました。とつぜんのこと、だれもが戦争せんそうのあたらしいニュースをし知りたくてたまりません。



ひと足さき^かにかけつけたアルバは、貨車^かにひかれそうになつたジミーをかかえるなり、線路^{せんろ}のそとへとびのきま



ボストンにむかって^{しゅつぱつ}出発したころのエジソンは、ま^{ふゆ}冬だ
というのに、みすばらしい^{ふく}服^{うふ}の上に、オーバーがわりの、
よれよれになつたうわ^うっぱりをきただけでした。



「あつ、^あ明かるい！」なんと、白金に^{はっしん}まけない^あ明かるさです。しかも、^{じゅうご}四十五時間、もえつきることがありません。

みなさんへ

もし、この世よに、電灯でんとうがなかったら——みなさんは、そんなことを考かんえたこと
ありませんか。きつと、ないでしょう。なぜなら、いまでは、電灯でんとうのあることが、あ
たりまえのことのように思おもわれているからです。

でも、ほんとうになかったとしたら、どうでしょう。わたしたちのくらしは、ま
るでそうどうもつかないほど、ちがったものになってしまいます。そう思おもうと、電
灯とうのありがたさが、つくづく感かんじられてきます。

その電灯でんとうを発はつ明めいした人ひとは、アメリカのエジソンです。エジソンは、ほかに、蓄
音機おんきや映画えいがなど、わたしたちのまわりにあるものを、かぞえきれないほどたくさん、
発はつ明めいしました。

ところが、「発はつ明めい王おう」はつめいおうとよばれるほどのこのエジソンが、学がく校こうへいったのは、た
った三さんカ月げつ。小ちいさいときはみなさんのように、ただもう、ふしぎがりやの、いたず
らっ子こだったのです。いったい、どんな人ひとだったのか——この本ほんは、その一いっ生しょうをわ
かりやすく書かいたお話はなしです。

鶴見つるみ 正夫まさお

もくじ

おかしな実験少年

..... 15

エリー湖のほとりで

..... 15

ふしがりやのアルバ

..... 25

ガチヨウのまね

..... 31

ボートビューロンへ

..... 40

学校にはあがつたけれど

..... 49

実験室をつくろう

..... 56

人間気球は大失敗

..... 64

さまよう電信技師

..... 77

列車の新聞売り

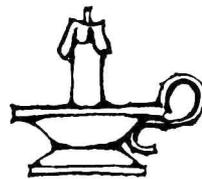
..... 77

走る実験室と新聞社

..... 87

もえだしたくすり	95
十五才で電信技師に	101
にげだしたアルバ	111
世界に光を	121
発明への道	121
たった四日で技師長に	130
メンロパークの研究所	138
電話と蓄音機	142
電灯と映画も	150
きえることない光	155
あとがき	160
年表	164

おかしな実験少年



エリー湖のほとりで

アメリカの北のほずれ、カナダとのさかいには、いくつかの大きな湖があります。
百何十年も前のむかし。日本ではまだ、刀を腰にさしたさむらいたちがいたころ
のことです。